CR-1 Perfect Maintenance Manual

CR-1
パーフェクト
メンテナンス
マニュアル



2026.10

CR-1施工後のメンテナンスQ&A

・普段のお手入れはどうしたらいいですか？

・コーティング後の洗車はどうすればいいですか？

・ワックス等は使用できますか？

・施工後にタンクパッドやステッカーは貼れますか？

・傷がついてしまった場合はどうすればいいですか？

・マフラーが錆びた(焼けた)場合はどうすればいいですか？

Q.普段のお手入れはどうしたらいいですか？

A.水を使った洗車を行わない場合は塗装面などに砂や埃が残ったまま、いきなりクロス等で拭き上げを行うと傷の原因となります。

しっかりとボディの状態を確認していただき、問題が無いようであればクロス等柔らかい布で優しく拭き上げて下さい。

もし砂や埃等の汚れがひどい場合は水で流してから拭き上げを行って下さい。

簡単に汚れが落ちない場合はCR-1純正メンテナンスケミカルの「CR-1 PRO SHAMPOOシリーズ」と「CR-1　CURE3」をご使用ください。

「CURE3」は1本で汚れの除去、艶出し、防汚コーティングが出来、艶消し塗装にも使用可能な多機能メンテナンススプレーです。別売りの「ワイプアップミトン」を同時にご使用いただくとより効果的です。

全国のCR-1プロショップ及び全国のオートバイ用品店にてお買い求めいただけます。

Q.コーティング後の洗車はどうすればいいですか？

A.埃や泥、ブレーキダスト等の汚れもしっかり落とすこと可能です。

スポンジやクロス等でいきなり車体を擦ることはせずに、まずは流水で大まかな汚れや砂、埃をしっかりと洗い流してください。

CR-1純正商品の「CR-1 PRO SHAMPOOシリーズ」をご使用ください、コーティングにダメージを与えない中性仕様で、用途に合わせて商品をお選びいただけます。洗剤を使用しスポンジで軽く撫でれば軽微な汚れなら簡単に除去が可能です。

油を含む汚れの場合はパーツクリーナーを使用して清掃して下さい。

CR-1のガラス被膜はパーツクリーナーを使用しても問題ありません。

洗剤を使用する場合はバイクや自動車ボディ専用のもので、コンパウンド等の研磨剤が含まれていないものをご使用下さい。

※研磨剤配合の洗剤をご使用の場合、コーティング被膜を傷める恐れがあります

Q.ワックス等は使用できますか？

A.施工後はクリア塗装のみの車両に比べて深いツヤがでます。
ワックス等の艶出し剤の独特な輝きがお好みであればご使用いただいても問題ありません。
但し、研磨剤入りのワックスやコンパウンドはガラス被膜を傷める可能性がありますのでご使用はお控えください。

Q.施工後にタンクパッドやステッカーは貼れますか？

A.施工後に問題なく貼り付ける事が可能です。(プレミアムコースを除く)

貼り付ける際はパーツクリーナーやシリコンオフでタンクに付いた油分をしっかりと取り除いてから貼り付けを行ってください。（※目立たない箇所で問題が無いか確認をして下さい）

CR-1の被膜は、一般的なクリーナー系のケミカルを使用したり、テープ類を貼り付けてから勢いよく剥がしても被膜がはがれる等の影響を受けたりはしませんのでご安心ください。

※プレミアムコースを施工していただいた場合は施工後にタンクパッドやステッカーを貼り付ける事は出来ません。

事前にプロショップスタッフにご相談ください。

Q. 傷がついてしまった場合はどうすればいですか？

A.傷がついてしまった場合は、傷埋めのケミカルや研磨作業を行う事により傷を目立たなくする事は可能です。しかしコンパウンド等を使用して研磨を行うとCR-1のガラス被膜は傷と一緒に除去されてしまいますので、その場合は再施工が必要になります。

有償にはなりますがプロショップにて研磨と再施工を行う事が可能です。施工希望の方はお近くのプロショップにお問合せ下さい。

※ 明らかに塗装が剥がれている等、状態によっては作業が出来ない場合があります。予めご了承ください。

Q. マフラーが焼けてしまった、異物が焼き付いた場合はどうすればいいですか？

A.エキゾーストパイプにCR-1を施工した場合であってもパイプの内側から発生する錆びや焼け、高温になって溶けた異物等を外側から施工するコーティングでは完全に防ぐことはできません。

どうしても錆びや焼け、汚れが気になってしまう場合は表面を磨いて汚れや錆びの除去を行う事は可能ですが、その際にCR-1の被膜も一緒に剥がれてしまいますので再施工が必要になります。程度によって施工金額が異なりますのでまずはお近くのプロショップにご相談ください。

※マフラーの状態によっては作業が行えない場合がございます。予めご了承ください。